

夢・未来 たからづか創生総合戦略の評価方法等について

1 目的、評価の方法

総合戦略で掲げる基本目標の実現に向けた取組を客観的に検証するため、基本目標に数値目標を設定するとともに、具体的な施策については、重要業績評価指標（K P I）を設定している。

基本目標の実現に向けては、数値目標、重要業績評価指標（K P I）に対する現状値を把握し、施策の実施状況の検証を行い、改善を図り、次の取組につなげる。また、必要に応じて、総合戦略の見直しを行う。このようなP D C Aサイクルにより、進行管理を行う。

2 評価の体制、手法

(1) 内部評価

① 手法

- ・基本目標、基本的方向を受けて掲げた、35の具体的施策ごとに、K P Iを把握し、実施状況を検証する。
- ・基本目標の数値指標に対する現状値を把握し、具体的施策の検証を踏まえ、基本目標の進捗状況を検証する。
- ・地方創生推進交付金事業のK P Iを把握するとともに、実施状況を検証する。
- ・有識者会議の意見を受け、総合戦略の基本目標・具体的施策、地方創生関連交付金の対応を示す。
- ・総合戦略の具体的施策の評価及び地方創生推進交付金の総括評価において、平成30年度（2018年度）より、AからDの4段階評価を行うこととした。

② 評価・検証会議

夢・未来 たからづか創生本部及びその下部組織である夢・未来 たからづか創生総合戦略庁内検討会

(2) 外部評価

① 体制

夢・未来 たからづか創生総合戦略有識者会議（委員10名）

② 会議の運営

- ・内部で作成した評価シートを基に、意見、助言を行う。
- ・内部評価と同様に、総合戦略の具体的施策の評価及び地方創生推進交付金の総括評価において、AからDの4段階評価を行う。

③ 評価シートへの反映

聴取した意見、助言をとりまとめ、評価シートの外部有識者意見欄に記載する。

3 公表等

(1) 市ホームページ

作成した評価シートを市ホームページにて公表する。

(2) 議会への報告

作成した評価シートを議会へ報告する。報告時期は、10月中旬を予定。

夢・未来 たからづか創生総合戦略 評価スケジュール

	7月			8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
有識者会議		● 7/11(水)		● 7/31(火)								
庁内検討会(室長級)	⇒ 評価シート作成							● 9/20(木)				
本部会議(市長～部長級)										● 10/11(木)		
議会											● 中旬 議会報告	